

下関発電所 冷却用海水の取水温度について

当社下関発電所(住所:山口県下関市, 所長:岡村 正利)で, 定期的に行っている冷却用海水の取水温度測定について, 測定値に補正が行なわれていることが判明しました。

このことにより, 実際の取・放水温度差が, 山口県および下関市と締結している公害防止協定で定められた協定値を超過していた可能性があります。

今後, 事実関係の解明を進め, 詳細が判明次第, 公表させていただきます。

なお, 昨日より, 測定値の補正を中止しており, 取・放水温度差が協定値を超過しないよう下関発電所2号機の出力を下げているとしております。

以上

[参考]

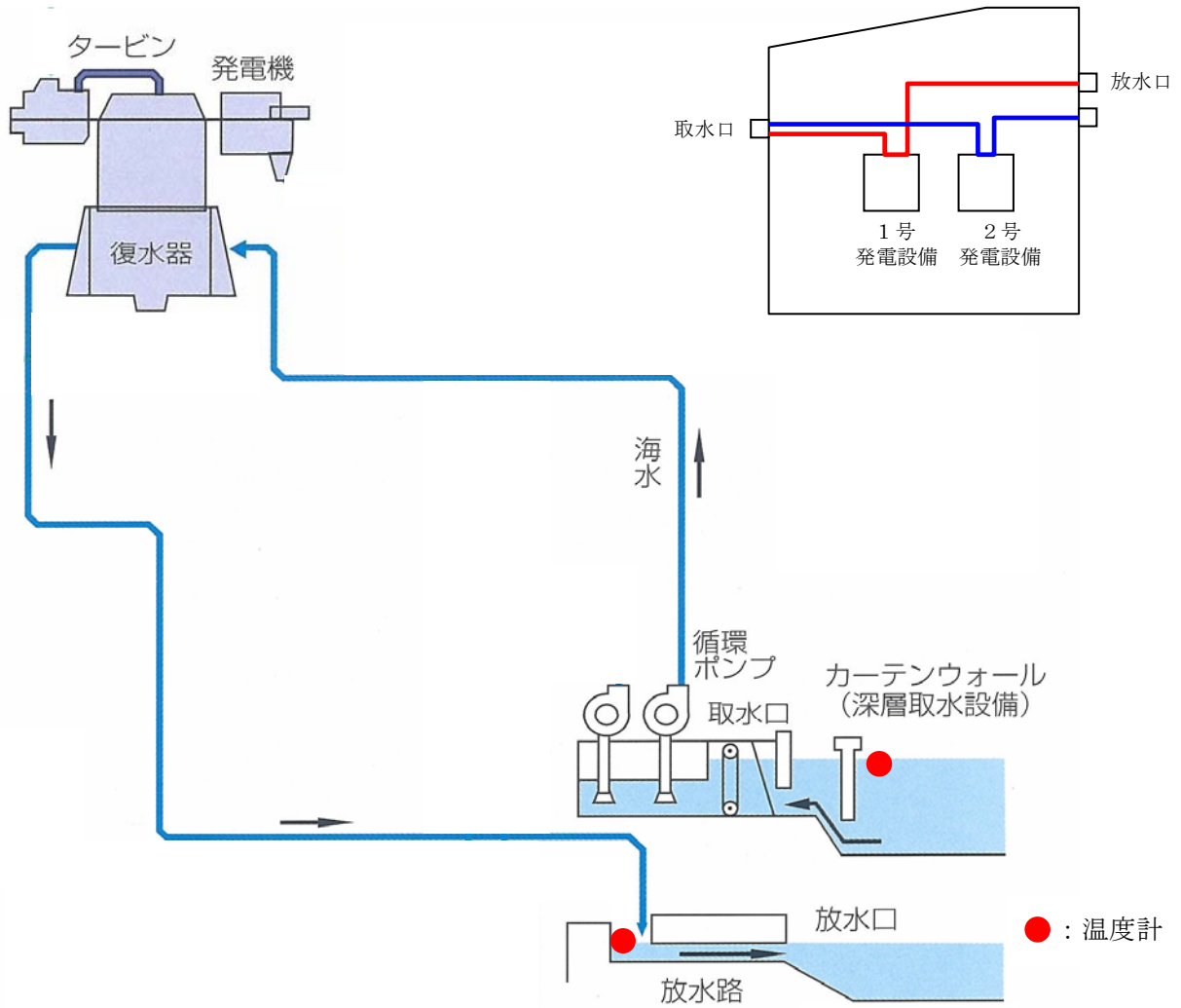
下関発電所の概要

1号機	17.5万kW(石炭)	S42年3月運転開始
2号機	40.0万kW(石油)	S52年9月運転開始

[参考資料]

 [別紙 下関発電所海水系統図 \[PDF:411KB\]](#)

下関発電所 海水系統図



復水器

蒸気タービンを回した後の蒸気を冷却して水に戻す（復水）装置で、復水をボイラー水として循環利用するとともに、高真空を作ることによって蒸気のエネルギーを有効に利用する役割がある。